

- 問1 関東地方の各県の交通と位置関係について述べた文として正しいものはどれですか。東京都の北側に埼玉県があり、その埼玉県からさらに北西へ進み、長野県へと抜けるルート上に位置する県を選びなさい。 (2016年 静岡県公立入試 類似)
1. 群馬県 2. 栃木県 3. 山梨県 4. 千葉県
- 問2 関東地方に位置する茨城県は、野菜の産出額が約1890億円という非常に高い数値を記録しています。このように、巨大な消費地である東京などの首都圏への近さを活かし、新鮮な野菜を大量に供給する農業の形態を何と呼びますか。 (2019年 三重県公立入試 類似)
1. 施設園芸 2. 促成栽培 3. 近郊農業 4. 抑制栽培
- 問3 日本の諸地域のうち、関東地方の北西部に位置する群馬県の特徴を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2015年 岐阜県公立入試 類似)
1. 県庁所在地である富岡市は、世界文化遺産に登録された製糸場を中心に観光業が盛んである。 2. 県庁所在地である高崎市は、官営模範工場の設置をきっかけに工業都市として発展した。 3. 県庁所在地である伊勢崎市は、織物業の伝統を背景に現在の県政の中枢となっている。 4. 県庁所在地である前橋市は、古くから生糸の集散地や製糸業の中心地として栄えた。
- 問4 関東地方の北東部に位置し、茨城県の行政の中心として県庁が置かれている都市を次の中から選びなさい。 (2025年 秋田県公立入試 類似)
1. 千葉市 2. 前橋市 3. 水戸市 4. 宇都宮市
- 問5 東京湾の東岸に位置する京葉工業地域の工業出荷額の内訳について、他の工業地帯や工業地域と比較した際の特徴として正しい説明を次の中から選びなさい。 (2017年 大分県公立入試 類似)
1. 自動車を中心とした輸送用機械の割合が全国で最も高い。 2. 出版・印刷業の割合が非常に高く、都市型の工業が中心となっている。 3. 石油化学工業を含む化学工業の占める割合が非常に高い。 4. 製糸業や紡績業から発展したため、繊維工業の割合が高い。
- 問6 日本の地域別農業産出額の内訳を示した統計において、米や畜産を抑えて野菜の割合が全体の約40%と最も高くなっている地域があります。この地域が、東京などの大消費地に近い利点を活かして、新鮮さが求められる野菜などを生産し出荷する農業の形態を何と呼びますか。 (2026年 秋田県公立入試 類似)
1. 関東地方で行われている近郊農業 2. 東北地方で行われている稲作中心の農業 3. 北海道で行われている大規模な畑作 4. 九州地方で行われている畜産主体の農業
- 問7 日本の河川と関東地方の冬の気候について述べた文として最も適切なものを、次のうちから1つ選びなさい。 (2026年 徳島県公立入試 類似)
1. 日本で最も流域面積が広い河川は信濃川であり、冬の関東地方には南東からの季節風が吹く。 2. 日本で最も流域面積が広い河川は利根川であり、冬の関東地方には北西からの季節風が吹く。 3. 日本で最も流域面積が広い河川は利根川であり、冬の関東地方には南東からの季節風が吹く。 4. 日本で最も流域面積が広い河川は信濃川であり、冬の関東地方には北西からの季節風が吹く。
- 問8 日本の貿易統計において、成田国際空港の貿易額（2021年）に関する説明として、数値の背景を含めて正しく述べているものはどれですか。 (2024年 千葉県公立入試 類似)
1. 総輸出額が12兆円を超え、総輸入額が16兆円を超えるなど、日本屈指の貿易額を誇っている 2. 輸出額と輸入額の差である貿易収支を計算すると、3.5兆円以上の大幅な輸出超過となっている 3. 輸入総額が輸出総額を下回っており、主に安価な原材料を大量に輸入する拠点となっている 4. 輸出と輸入の合計額が1兆円に満たないため、地方の主要港に比べて経済的影響力は限定的である
- 問9 日本の都道府県別の人口統計において、東京都や大阪府のように「昼間人口比率が100%を大きく上回る地域」と、その周辺に位置する「昼間人口比率が100%を下回る地域」の関係を述べたものとして、正しいものはどれか。 (2018年 福岡県公立入試 類似)
1. 周辺地域の利便性が高まったことで、昼間も夜間も中心都市の人口が減り続けている 2. 中心都市に都市機能が集中し、周辺地域がベッドタウンとしての役割を担っている 3. 周辺地域の労働力不足を補うために、中心都市から労働者が大量に流出している 4. 中心都市の地価が安いため、周辺地域から夜間にのみ居住者が移動している
- 問10 日本の河川について述べた次の文のうち、利根川の特徴を正しく説明しているものはどれですか。統計上の数値に基づき、適切なものを選びなさい。 (2019年 岩手県公立入試 類似)
1. 日本で最も長い河川であり、その長さは約367キロメートルに及び、長野県から新潟県へと流れている。 2. 北海道で最も流域面積が広く、石狩平野を流れて日本海に注ぐ日本で2番目に流域面積が広い河川である。 3. 日本で最も流域面積が広く、その面積は約16,840平方キロメートルに達し、関東平野を流れている。 4. 東北地方で最も長い河川であり、岩手県から宮城県へと流れ、太平洋に注いでいる。
- 問11 ある地域の地形図を確認したところ、中央を流れる河川の橋を起点に、南東側には複雑な路地を持つ古い市街地が広がり、一方で河川を渡った北西側には、学校の記号や屈曲した道の先に公共施設が点在していました。このような地形図から調査経路を特定する際、最も重視すべき読図の方法はどれですか。 (2022年 東京都公立入試 類似)
1. 橋、学校、道路の形状などの地点情報を組み合わせ、周辺の建物密度から土地利用の変化を読み取る 2. 縮尺を利用して地点間の直線距離を測り、最短ルートを機械的に導き出す 3. 等高線の間隔から土地の傾斜を計算し、最も標高が高い地点を調査の起点として設定する 4. 地図上に示された植生記号のみを頼りに、森林や田畑の境界線を調査経路とする
- 問12 東京都渋谷区の統計によると、夜間にその区域に住んでいる居住人口は約22.4万人ですが、昼間の時間帯には周辺地域からの通勤・通学者が流入し、人口が約53.9万人にまで増加します。このような都市中心部で見られる人口の特徴について、正しく説明しているものはどれですか。 (2021年 群馬県公立入試 類似)
1. 周辺地域からの通勤・通学者の流入が多いため、昼間人口が夜間人口を大きく上回っている。 2. 都心での生活コストが高いため、昼間人口よりも夜間人口のほうが多い状態になっている。 3. 交通網の発達により、昼間人口と夜間人口の差がほとんどなくなっている。 4. 郊外へのオフィス移転が進んだ結果、通勤・通学者が減少し、昼間人口が減少傾向にある。
- 問13 成田国際空港などの拠点で行われる「航空貿易」において、半導体などの電子部品や医薬品が主要な取引品目となっている理由として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 千葉県公立入試 類似)
1. 航空機は船舶に比べて一度に大量の物資を運べるため、輸送コストを最小限に抑えられるから 2. 製品の形が複雑であり、船舶のコンテナに積み込むことが技術的に困難だから 3. 国内の港湾施設が老朽化しており、精密機械を安全に積み下ろしすることができないから 4. 製品が重量のわりに価格が高い「高付加価値」なものであり、輸送時間の短縮が重視されるから